

幅広い取り扱った本物をモットーに 地域に愛される店づくり



1894年(明治27年)に創業し、いつの時代にも顧客にクオリティーの高い商品、技術、サービスを提供し続けるメガネの勉強堂(千葉市中央区、板倉康貴社長)が、日頃の感謝を込めた「夏の特選会」を6月16日～18日の3日間、勉強堂本店で開催し、賑わった。



えるために、6月と11月の年に2回開催される内の夏の催しで、アットホームな温かさを醸し出せる2階建ての広い本店を会場として、社員が一丸となって手作りして飾りつけるなど、あらゆるコスト削減に努め、可能な限りの求めやすい価格を追求した普段は店頭に掲えることが難しい

は、千葉県内に15店舗展開する各店の顧客一人ひとりに、日頃の感謝の気持ちを伝

逸品の数々を一堂に揃え、もてなした。創業以来、一日一日を「えらびぬかれたほんものを」をモットーに129年の歴史を築き、勉強堂は充実した安心のアフターサービスで生きている。

また、満足感あふれる買い物を楽しんでもらえるように、全国550店のメガネ専門店のボランティアチェーン(AJOC)による共同仕入や自社独自の流通経路の見直しなどによる求めやすいベストプライス商品や、日々の勉強による良心的なリーズナブルな価格を提供し続けている以上に、「特選会」ではより

食を控えるなど満足のいくサービスが提供できませんでしたが、ようやくコロナ禍が明け、初日、2日目と昨年を超える来場者数と売上があり、単価はまだ戻りませんが回復傾向と、今後を期待が持てました。特選会はお客様に楽しんでもらうための催しです。お客様に還元できるように会場は手作りとなりますが、お手伝い頂く業者様のメリットを高めるよう工夫しています」と話した。

勉強堂は、快適な視生活の手伝いができるよう日々研鑽を積み、認定眼鏡士による「ビジョンケア」を受けられる眼鏡店でありながら、時計、宝石・貴金属、補聴器、金地金など幅広い取り扱い品目のある企業で、これまでも時代にあった様々な商品やサービスを提供し、地域で愛される店づくりに努めている。

さらに、ジュエリーデザイナーと直接相談できるリフォームを長年提供しているほか、最先端のレンズセッティングとフィッティング技術なども取り入れている。



中国市場での認知とシェア拡大に 中国のPia Jewelry社と契約 クロスフォーの海外戦略



ダンスングストーンを開発した(株)クロスフォー(山梨県甲府市、土橋秀位社長)は、5月に中東チェーンを制作するインドネシアの大手ジュエリーメーカーと日本国内での独占販売契約を発表し、宝飾業界の復活の一助になればと注目を集めたばかりだが、6月16日には、中国市場での更なる成長とインド市場をはじめとする海外市場の開拓を目的とした中国国内における唯一のブランド戦略パートナーとしてPia Jewelry社と契約したことを発表した。

をしているが、これまではパーツ販売を主に展開しBtoBの世界では有名になっている。中国市場では多くの模倣品が出回り、知的財産権のみならず取引先が得る正当な利益が侵害されてきた。

それらを排除するためには、BtoCでの認知拡大が必要なことから、クロスフォーブランドおよびダンスングストーンの認知向上と中国市場でのシェア拡大を見込んだ、Pia Jewelry社との契約締結となった。

既に中国国内市場に向けては5月31日に開かれた広州ジュエリー協会の交流会の席で、クロスフォー、ダンスングストーン、クロコックなどの名称を使用したジュエリーとアクセサリを販売していくことは発表されており、今後の予定としては、7月1日から中国国内に向けたオンラインショップでの販売がスタートし、2024年1月からは小売店舗での販売をスタートさせる計画が進んでいる。土橋社長は「クロスフォーには小売のノウハウが足りなかったが、今回の契約で、中国市場でのEコマースやソーシャル販売を得意とするPia Jewelry社とのブランド展開によって、模倣品の排除と飛躍的な認知度のアップが期待できる」と話している。

自分らしいスタイルにカスタマイズ SABIRTHのセミオーダー プレミアムクチュールが本格始動

より本物志向の傾向が強くなってきた市場に向け、エンカルでサステナブルなジュエリーブランド「サバース」(東京都港区、内原一郎社長)が、オリジナル性を楽しめるセミオーダーで自分らしさを表現できる「イニシャルペンダント」の発売を6月26日から本格的に開始した。

イン、完成までの期待感、身に着けた時の満足感、「プレミアムクチュール」だからこそ得られる醍醐味となる。オーダーから仕上がりまでの期間は約60日を目安としている。写真「S」中石0.18ct、脇石計約1.0ct チェーン60cm 価格1,320,000円。「A」中石0.18ct、脇石計約0.8ct 価格1,210,000円。



ジュエリーから ミネラルから 「ガラフェス」がパワーアップ

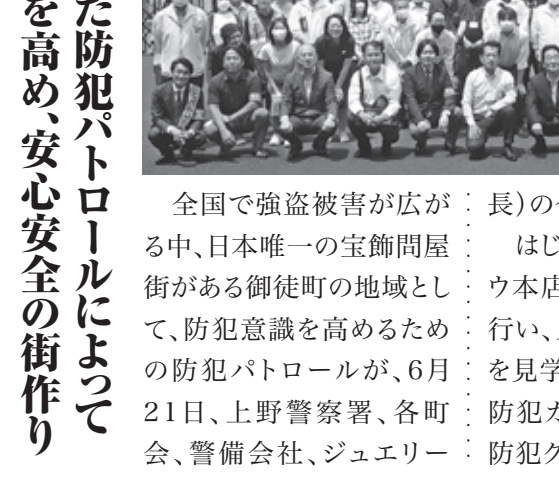
若者から子連れのママまで、若年層を中心として宝石に魅了される人々を集めることに成功している「ガラフェス」が、6月16日～18日の3日間、GALAおからまち本店で開催された。同フェスは、全国で人気となっているミネラルフェアを活用しながらジュエリーの魅力を広めるために、幅広い層の人々が楽しめるイベントとしてジュエリーハンズGOSHOが仕掛けたものです。今年で3年目。回を重ねるごとにパワーアップしており、今回はルース販売をはじめ、カジュアルジュエリー販売を

多彩なワークショップやコンテンツを用意。一休みできるカフェもあって滞留時間にも気を配っていた。ジュエリーとミネラルの違いから手を出しにくいとする宝飾業者が多い中、専務取締役の赤坂香津緒氏は「ジュエリー関係で楽しめるイベントが少ないことから始めたのがガラフェスで、子供たちも楽しめるイベントを心掛けています。今回はよりジュエリー販売に力を入れようと考え、カジュアルジュエリー販売を1階フロアに設置しました。少しずつですがルースをコレクションするだけでなく、ジュエリーにして身につけたいという人が増えてきています」と話し、目的の成果が出つつあるという。



更に、ジュエリー研究会ムスブによるセミナー「アヒマディ博士の宝石学」と、シーフォースを会場にルースとジュエリーの合同展示会ジュエリーファンファールの合同企画として、御徒町で3つの会場を楽しめる工夫が施された。

継続した防犯パトロールにより 防止力を高め、安心安全の街作り



全国で強盗被害が広がる中、日本唯一の宝飾問屋街がある御徒町の地域として、防犯意識を高めるための防犯パトロールが、6月21日、上野警察署、各町会、警備会社、ジュエリー

長)の合同で実施された。はじめにJTO会員の小売店リユース本店で、強盗犯侵入の防犯訓練を行い、上野警察署による白熱した実践を見学。続いて防犯訓練で使用された防犯カラーボールの投的訓練と各種防犯グッズの説明があった。

その後は、今回で400回目となる防犯パトロールを記念した練り歩き(パトロール)が行われた。JTOは安全安心を掲げた宝飾問屋街。ALSOKを通じた防犯カメラの設置や防犯パトロールの継続によって防止力や抑止力を高め、安全安心の地域作りに努めている。

色石グレーディング、買取入門 楽しい宝石鑑別実技など

クラフト学院のサマーセミナー すぐに仕事に活かせる技術を短期間で習得できると人気となっている日本宝飾クラフト学院の「サマーセミナー(夏期宝飾実務講座)」が7月24日から始まる。

新規に開講するのは、東京本校を透かしペンダント制作、オリジナルチェーン、七宝ふくりん風リング、カラストーン・グレーディング、楽しい宝石鑑別実技、基礎からわかる買取入門。また、法人割引と複数割引制度があるので、スタッフ研修としても活用しやすい。適用されるのは、同一企業から2人以上受講する場合、また一人で複数受講する場合は受講料が10%OFFされる。人気の講座は早い時期に定員に達するので、希望者は早めに申し込むと良い。https://www.jj-craft.com

■みつわが決意を新たに精励 (株)みつわは5月30日に定時株主総会並びに取締役会を開き、今後役員一同決意を新たに業務に精励すると

した。 名誉会長＝三輪邦彦、代表取締役社長＝三輪晃久、専務取締役＝田中晋哉、常務取締役＝江口宗良、執行役員総務経理部長＝三輪祐三(新任)。

■NGC新理事長に三村真二氏 協同組合日本ゴールドチェーン(NGC)は、5月29日に「第57期定時総会並びに理事会」を開き、新理事長に三村真二氏が就任し、新体制(以下参照、敬称略)となった。基本方針は、全員参加の役割の認識。情報と人脈。利益率向上。時代の経営者・幹部の育成など。重点活動は、品川黄金塾の再開、パンコクツアー、独自商品の開発と催事応援、新たな商品供給、多くの仲間が集まる場の創出、業界紙への露出、発信力の強化、海外視察などが挙げられた。

▼理事長＝三村真二(ミムラ時計店) ▼副理事長＝川澄幸司(川スミ) ▼阿部光広(新光堂) ▼理事＝宮本建次(GRACIS/東日本ブロック長)、中込善雄(ビジュアスカ/西日本ブロック長)、肥塚善光(ジュエルセブン)、武内瑛示(宝石時計の武内)、佐々木康晴(ささき)、浦田俊介(和信)、糸井ゆう(イトイ) ▼監事＝武内佐忠(宝石時計の武内)、小泉龍郎(フルミヤ) ▼顧問＝石岡幸雄(石岡時計店) なお、(株)ジェイ・ジー・パートナーズ

も新しい役員が選任された。 ▼会長＝石岡幸雄 ▼社長＝渡邊義久 ▼副社長＝三村真二、川澄幸司 ▼取締役＝阿部光広。監査役＝塚田和克(ツカダ)、岩間栄次郎(一真堂)。

Advertisement for Bido Co., Ltd. (宝飾輸入卸 ガイドウ商事株式会社) featuring JEC (株式会社宝飾取引センター) and contact information for representative director Hisakazu Iwano.

Large advertisement for BEDAT & CO GENEVE watches, featuring a close-up of a diamond-set watch and the Bido logo.